



THE ROTARY CLUB OF MIYOSHI CHUO

三次中央会報 ロータリークラブ

事務所 / 広島県三次市十日市東 1-16-19
TEL (0824) 64-1245
FAX (0824) 64-1245
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
http://mcrc.server-shared.com
例会場 / 広島県三次市十日市南 1-10-1
三次グランドホテル
例会日 / 月曜日 12:30~13:30

2023-2024 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

- 本日のプログラム 会員卓話 / プログラム委員会
阿部司会員、山崎真也会員
- 次回例会日時 2024年10月7日(月) 19:00~
- 次回プログラム ガバナー補佐訪問

会長 / 光永義則
幹事 / 中西佳代子

●2024~25年度 国際ロータリーのテーマ



●2024~2025年度 三次中央RCスローガン
和敬で繋ぐ奉仕活動

■第1436回例会記録

- 日時.....2024年9月9日(月)12:30~
- 点鐘.....会長
- 国歌「君が代」斉唱.....全員
- ソング「我らの生業」.....全員
- 「DEI」唱和.....全員
- ゲスト紹介

米山記念奨学生 ラミア・ファルハナ・シクダー様
カウンセラー 三浦益隆様 (庄原RC)

■開会挨拶.....光永会長

真心で国境を越えた絆

パリ五輪に続きパラリンピックに於いても日本選手団のメダルラッシュは素晴らしいですね。障害との戦いを超え生きている事の執念が窺えます。

9月1日(日)開催いたしました「ポリオ根絶チャリティー茶会」では、お世話頂いた方、また、茶券にご協力頂いた会員の皆様のお蔭により、事なく事業を終える事が出来ました。この場をかりて感謝申し上げます。お蔭さまで今年度当クラブのポリオ募金は100%達成することは確実になりました。収支報告、詳細につきましては本日19時~開催の第3回理事役員会に報告し承認を諮ることとします。

本日のプログラムは、国際奉仕委員会(米山記念奨学会)担当です。よろしくお願いします。

さて、台風時季ですが、今年の台風10号は10年に一度とも言われる大型台風でした。私は台風と言えば、ある台風で起きたことを思い起こすことがあり感動します。

皆さんトルコの国をご存知でしょう。トルコ人が親日になったきっかけは、と言うと1890年(明

治23年)134年前、明治天皇と会見して帰国途中のトルコの親善使節団らが乗船していた「エルトゥールル号」が航行中、台風による暴風雨に見舞われて和歌山県串本町沖で遭難しました。



乗組員656人の内587人が死亡しました。このとき、紀伊大島の地元の人たちが総出で救出活動にあたり、献身的救出と介抱で69人が助かり、死亡した人は丁重に葬りました。これを知った全国の人たちから義援金が送られ、生存者は日本の軍艦でトルコに送り届けられたのです。

そして、逆にトルコは1985年(昭和60年)39年前、イラン・イラク戦争時イラク軍によるイランの首都テヘランへの空爆が始まったため、イラン在住の日本人は国外脱出を希望しましたが、日本からの救援機の派遣ができませんでした。

そこに救援の手を差し伸べたのがトルコ政府で2機のトルコ航空機がテヘランに飛び、215人の在留邦人を乗せてトルコに脱出させたのです。

このときトルコは、「エルトゥールル号の恩義は忘れていません、その恩返しです」と言ったそうです。

更に2011年の東日本大震災に際しても、トルコからの救援隊は長期にわたって救援活動を継続してくれました。恩を忘れない世界人で在りたいものですね。以上 会長挨拶とします。

■幹事報告.....中西幹事

- 9月28日の「みよし市民花火まつり2024実行委員会」より、翌日29日の清掃活動の依頼が来ています。
- 本日19時より第3回理事役員会を当グランドホテルにて開催いたします。関係者の方はよろしくお願ひします。

■社会奉仕委員会.....中島委員長(会長代読)

会長スローガンの「地域の環境整備で社会奉仕」と社会奉仕委員会の計画でもあります「地域のニーズに応じた社会奉仕活動を実施する」を行うため「みよし市民花火まつり2024」実行委員会の依頼により、まつりの翌日9月29日(日)朝の7~8時までの時間帯で清掃活動に参加することとします。概要書を回覧しておりますので、参加できる方は奮って参加ください。なお、「軍手・火ばし」の持参をお願いいたします。

早朝からの作業となりますがよろしくお願ひいたします。

■出席報告.....石田委員長

- 第1434回8月19日

会員数	36名	Make-up	0名
欠席	5名	出席合計	31名
欠席者のうち規定免除	2名	出席率	91.18%

- Make-up
- 第1436回 本日の出席は36名中29名です。

■SAA.....阿部副SAA

- 会員誕生日・重信君、谷君



- ゲストニコニコBOXへご出宝

庄原市RC三浦様より…本日はよろしくお願ひします。

- 会員ニコニコBOXへご出宝

- 重信君 誕生日祝いありがとうございます。(大口)
- 谷君 8月で44歳になりました。今年もよろしくお願ひします。(大口)
- 光永君 チャリティー茶会お世話になりました。本日のゲスト、三浦様、ラミア様、よろしくお願ひします。(大口)
- 安藤君 本日のゲスト、ラミアファルハナ・シクダー様をお迎えして。妻の誕生日にお花をありがとうございました。(大口)
- 中西君 チャリティー茶会突然参加できなくなり、ご迷惑をおかけしました。大成功でよかったですね。ゲストをお迎えして。
- 池田君 チャリティー茶会お疲れ様でした。米山記念奨学会担当安藤先生よろしくお願ひします。
- 沈君 先日のポリオチャリティー茶会参加された皆様、ご苦労様でした。

「ラミア様をお迎えして。お茶会、お疲れ様でした。」
上田君、平田君、杉谷君、小根森君、和田君、井上君、山縣君、山崎君

ニコニコBOX本日出宝額 26,000円

■プログラム《ゲスト講演》……………国際奉仕委員会／米山奨学会担当

こんにちは。本日は国際奉仕委員会、米山記念奨学会の例会プログラムの時間です。担当の安藤です。本日はお忙しいなか、猛暑の続く中、米山奨学生 県立広島大学留学生 ラミア・ファルハナ シクダー様をお招きしました。昨年に引き続き二度目のお話です。シクダー様の世話クラブは庄原ロータリークラブで、カウンセラーを三浦益隆様がされておられます。



シクダー様、三浦様、三次中央ロータリークラブ例会にお越しいただき有難うございました。お国のバングラディッシュでは、1か月前に大きな変化が起こり、政情不安の様子が伝えられております。大変心配されていると思います。落ち着いた環境の下、大学での研究がすすむことを期待しております。では、よろしく願いいたします。

皆さま方に、米山記念奨学会事業のご理解とご支援を心よりお願いいたします。寄付目標は一人当たり1万6千円以上です。米山月間の10月になりましたら ぜひお願いいたします。

日本とバングラデシュの 橋渡しとなることを目指して

米山奨学生 ラミア・ファルハナ シクダー(広島県立大学)
カウンセラー 三浦益隆(庄原RC)



《カウンセラー 三浦様》

庄原ロータリークラブの三浦と申します。昨年、ラミアさんと一緒におじゃましてから、一年経ちました。ラミアさんは9月末をもって、広島県立大学を卒業、その後は東京に行かれます。私はカウンセラーという立場でしたが、普段は、例会で会うぐらいでした。

三次中央ロータリークラブ、三次ロータリークラブ、また地区研修には二人で行ったのが良い思い出です。車の中では、ラミアさんはいつも朗らかで、やさしく自分の方から話しかけてくれました。日本に来て何に一番驚いたかと問いかけた時には、日本では毎月イベントがある事に驚いたと言いました。バングラディッシュでは4月と6月の2回しかないそうです。そして、みなさんパワフルだと言っていました。

彼女は大学で植物バイオテクノロジーの研究をし、我々の庄原ロータリークラブも勉強を頑張るよう応援しましたし、三次中央ロータリークラブの皆さんにも温かい言葉をかけていただきました。また、大学では担当教官の沖田先生にも大変お世話になり、ずっとサポートしていただきまし

た。支えてくださった皆様にお礼申し上げます。

それでは、ラミアさんから皆様にお話しさせていただきます。

《ラミアさん》

皆さんこんにちは。ラミア・ファルハナ・シクダーです。

日本に来て2年経ちました。この2年間はあっという間でした。私は一人で生活をするのは初めてでした。いつも家族の中でサポートしてもらっていました。というのは、私は体が弱く、家族は心配ばかりしておりました。それでも、私は自分の夢を追いかけたかったのです。それで英語の試験を受けました。とても成績が良く留学が叶うことになりましたが、家族はそれでも心配をしました。そこで何度も話し合いをし、やっと両親が応援してくれることになりました。

私は、大学を卒業した後は日本で仕事をし、世界の問題、社会の問題などを解決したいと思っています。バングラディッシュでは、識字率、

気候変動などの大きな問題がありますが、それらに取り組んでいきたいです。米山奨学生制度のおかげで、多くの他の国の人も知り合うことができました。今でもお互いに連絡を取り合っています。世界をよくするという言葉は、ロータリーの使命と一致していると思います。最後まで聞いてくれてありがとうございました。これからも明るい世界を一緒に作りましょう。

三浦カウンセラー

米山奨学生の理念の一つ、世界の分断を無くし、日本とその国の橋渡しに成る、をラムアさんは体現してくれたと思います。これからも自分の力で突き進んでくれる事と思います。バングラディッシュには成田から直行便が出ています。6月から9月は雨季ですから、訪れるには10月頃がいいかと思います。

三次の好きなところを聞いてみました。はま寿司だそうです。生魚は食べないのになぜ?と聞きましたら、エビフライの寿司が好きだそうです。すきやのうなぎも好きだそうです。日本のカルチャーも好きという事です。

また、庄原の友人たちが私がいなくなったら寂しくなるだろうな、とも気にかけていました。この2年間で庄原、三次にしっかりと馴染んでもらえたと思っています。

熊本会員から質問

原爆ドーム、資料館に行かれましたか。

ラムアさん

母国にいる頃に、原爆の動画を見ました。悲しい気持ちになりました。原爆ドーム、原爆ミュージアムにも行きました。とても悲しい気持ちになり、私たちの未来には平和が必要と思いました。



■謝辞.....光永会長
 ■点鐘.....光永会長

9月1日 チャリティ茶会

